

これはあくまでも「活性化プラン」のイメージです。今後、地域運営組織等において、地域実情を踏まえながら総合的に検討していきます。

# 安平地区協働コミュニティ圏活性化プラン（素案）

3か年計画（R5からR7まで）

事業分野	地域の課題	交付対象事業年度（R5年度＝1年目）	2年目－3年目	目標（将来像）
生活支援、安全安心の確保等 （生活、気象、動物）	地域内外の交流が少ない。 ・集まる機会と場所がない。 ・若い人との関わりが少なく、世代間ギャップが広がっている。 ・市街地と農村地区の交流が少ない。 ・少子高齢化で日々の生活が大変。 ・エゾ鹿等による農作物被害が深刻。	◆ <b>公民館を拠点とした住民交流</b> * 交流拠点として公民館を活用し、子どもから高齢者まで、住民同士が気軽に楽しく交流できるサロン活動や健康づくり教室等の実施 * 子どもや高齢者の見守りのほか、住民同士の交流の場として地域食堂や農産物直売所等の実施 * 子どもの居場所づくりのほか、多様な学習・体験等を含めた子育て・教育支援の提供の場として放課後子ども教室等の実施 ◆ <b>暮らしのサポート対策</b> * 暮らしのちょっと困り（買物・通院・公共交通・除雪・草刈り・ゴミ捨て・スマホ・インターネット、手続き等）対策の調査・研究 ◆ <b>環境生活への総合対策</b> * エゾ鹿・アライグマ等の被害防止対策の検討	◆ <b>公民館を拠点とした住民交流</b> * 前年の継続 ◆ <b>防災・防犯対策</b> * （新規）防災見守りマップ等の作成 ◆ <b>暮らしのサポート対策</b> * サポート対策の事業化 →（例）買い物バスツアー →（例）有償ボランティア制度 ◆ <b>環境生活への総合対策</b> * 前年の継続	<p>※ 個人的には、この目標欄は、課題を解決することにより、このプランが目指す理想的な姿について記載する欄</p> <p>→当日はこの欄は空白にしておき、参加者で広く議論できるといいなと感じております。</p>
交流・活性化の促進 （移住者・観光、生活、人口減少）	移住者や観光客を受け入れる環境がない。 ・空き家対策が不十分。 ・後継者や役員等の担い手（人）不足。 ・移住者と地域住民の交流機会がない。 ・観光資源が少ない。 ・飲食店が少ない。 ・若者が働く場所がない。	◆ <b>移住・交流の促進</b> * 空き家等活用体制（所有者の意向把握等）を整え、移住（就業）希望者に向けた情報発信や相談活動の実施 * 婚活イベントや田舎暮らし体験ツアーなど、移住者を増やす取り組みの実施 * 転出した安平小卒業生や安平地区ファン等といった関係人口の方々との交流イベントの実施 * 地域資源を客観的に捉え、その強みを生かした観光メニュー・交流イベントプログラム等の開発 * 地域の賑わいづくりの場として、カフェ店舗兼ワーキングスペース等の整備検討	◆ <b>移住・交流の促進</b> * 前年の継続 * （新規）安平地区町民の集いのリニューアル →（例）キッチンカー等を招いたイベント化	
閉校活用	安平小学校がR4年度に閉校するので早めに活用したい。 ・閉校になると、地域の印象がさびれていく不安がある。 ・地域内外の人々が交流できる施設がいい。	◆ <b>閉校活用対策</b> * 先進地視察の実施を通じた活用方策の調査・研究 ＜アイデア～地域内外の人が交流できる施設＞ →アパート等の住宅施設（高齢者共同などのシェアハウス） →田舎の宿（ユースホテル）、サウナ付きキャンプ等の宿泊施設 →馬・羊・鹿との体験型（羊毛刈）動物園、水族館、昆虫館 →職業訓練や学習施設（語学、有機農業、タクシー運転養成、調理・加工など）	◆ <b>閉校活用対策</b> * 活用対策の構想づくりに向けた具体的な検討 ＜構想づくりの考え方＞ ※左記のような各種アイデアの検討や絞り込みを行い、安平地区に適した実現可能性の高い活用方策を構想としてまとめる。	

## ◆その他（行政等に要望したい地域課題など）

- \* 暴風雪には必ず吹だまりができて、自動車がスタックするなど立ち往生する場所への防雪柵を設置してほしい。
- \* J R 安平駅ホームの通路橋の往来がヒザが悪く大変なので、昔のように線路を横断できるようにしてほしい。
- \* 安平地区と千歳市を直接つなぐ、道路がほしい。（自衛隊用地の中を横切っていく道路～昔は遊歩道として利用していたとのこと。）
- \* 上土幌で運行を開始した自動運転式のバスがほしい